

まちづくりのキーパーソン。

まちづくり会社は、まちづくりを行ううえで実質的な中心的組織で、欠かすことのできない存在です。寄居町の未来に向け、日々まちづくりに取り組まれている株式会社まちづくり寄居の2人のキーパーソンをご紹介します。

(敬称略)

「歩きたくなる・歩いてお得なまち」を実現するため、(株)まちづくり寄居としても、町民の皆さんのご期待に応えられるよう、しっかりと役割を果たすことで、寄居町を大いに盛り上げていきたいと考えています。

「歩きたくなる・歩いてお得なまち」を実現するため、(株)まちづくり寄居としても、町民の皆さんのご期待に応えられるよう、しっかりと役割を果たすことで、寄居町を大いに盛り上げていきたいと考えています。

具体的には、寄居駅南口に拠点となる施設を造るため、機能の検討と建物設計等を行っています。コロナ禍にあつて非常に厳しい状況ではありますが、官民が連携し目的達成のため、頑張っています。

私は、人に「人格」があるように、まちにも「町格」というものがあると思っています。決して派手ではないですが、町民が誇りを持てる格の高いまち、町民一人一人が生き生きと暮らせるまちが、目指すべきところであると考えています。

中心市街地は「まちの顔」です。そこに行けば、ほっとする原っぱのような芝生の広場、公園の中を歩いているような街路、訪れた人たちが、再訪したくなるような空間としていきたいと考えております。長年の懸案であった、一方通行の中央通り線が、幅約16mの相互通行となり、「まちの顔」に立派な鼻筋が通ります。駅からわずかな時間で、日本100名城の鉢形城や雀宮公園、名勝玉淀など、寄居の宝に出会うことができるのも、大きな魅力の一つです。

町民の皆さんのご期待に応え、
役割を果たします！



(株)まちづくり寄居
代表取締役

柴崎 猛
-SHIBASAKI TAKESHI-

寄居町商工会会長
(株)シバサキ製作所
取締役会長

INTERVIEW



(株)まちづくり寄居
タウンマネージャー

上田 嘉通
-UEDA YOSHIMICHI-

(株)小田屋代表取締役
(一社)離島総合研究所
代表理事

まちづくり活動は
未来への投資です。

まちづくり活動は未来への投資です。自分の子どもや孫の世代が、寄居町を愛して、寄居町に住み続けたいと思えるような環境を整えていくことが、私たちの責務であると考えています。

「まち」を創るのは、決して行政だけの役割ではありません。そこに住む町民の方々も「まち」を創っています。このため、「まち」を変えるのも町民の方々となります。寄居町に住む方々が自分のまちに関心を持ち、少しでもより良い「まち」にする行動を起こすことが何よりも重要であると考えています。このため、行動を起こしやすい環境づくりや、人と人との繋がりを丁寧に築いていくことに注力していきたいと思っています。

私は、寄居町出身で、Uターンをして(株)まちづくり寄居のタウンマネージャーに就任し、2年半が経ちました。タウンマネージャーとは、まちづくりに関する計画の立案をはじめ、それに伴うさまざまな事業の調整・実施を担う立場で、「まちの変化の仕掛け人」とも言われています。

実際にまちづくりに関わり、強く感じていることは、「事業や活動を持続していくことが何よりも重要である」ということです。中心市街地活性化基本計画は令和4年度で終了となりますが、まちづくりに終わりはありません。駅前広場や中央通り線等、いわゆるハード面の整備が完了したと、その空間を魅力的にしていくためには、(株)まちづくり寄居が実施するさまざまな事業や、町民の皆様が参画する活動が非常に重要となります。こうした活動を持続することができるよう、事業性の確保、人材の確保・育成、町民の皆様の理解の醸成に取り組んでいきたいと考えています。

本格始動した寄居駅南口整備事業。

町民の皆さんのご協力のもと、寄居駅南口からまちが変わり始めています。10月には、寄居駅南口駅前広場整備工事に着手しました。寄居町の玄関口となる寄居駅南口が劇的に変わっていく姿をご覧ください。

現 況



寄居駅南口駅前広場整備工事
(令和2年～4年度)

ラウンドアバウト式の交差点を含む街路整備、町の景観と安全性に配慮した無電柱化のための電線共同溝整備、ラウンドアバウトに西側から流入する道路の付け替え工事、ラウンドアバウトの中心に、寄居駅南口のシンボルとなる時計塔を設置する工事を行う予定です。

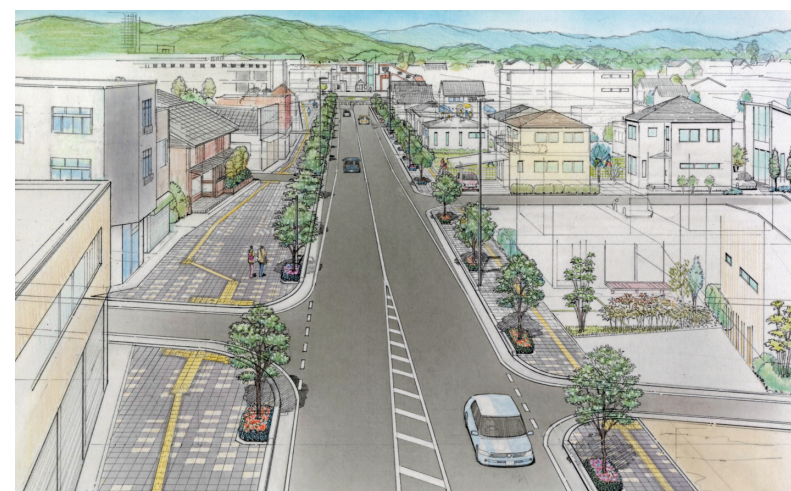
完成予想図



【ラウンドアバウト式交差点】
環状交差点といわれ、円状の中央島の周囲を、時計回りに一方方向に周回する方式の交差点。信号は無く、安全が確認できれば、一時停止の必要はありません。

【時計塔】
鉢形城跡へ向かう玄関口にふさわしい「かがり火」をイメージした時計塔(高さ5.5m、3面)が駅南口のシンボルとして、ラウンドアバウトの中心に設置されます。

完成予想図



現 況



中央通り線整備工事 (令和3年度、4年度)

来年度には、いよいよ駅から南へと延びる中央通り線の工事が始まります。2カ年をかけ工事を行う予定で、当初の計画から約半世紀、一方通行の道が幅約16mの道に生まれ変わります。